

KIE HONDA EXHIBITION

本田 希枝 展

2025年6月2日[月]→7月11日[金]

441回ぬましんストリートギャラリー

〒410-8610

静岡県沼津市大手町 5-6-16 沼津信用金庫本店

TEL 055-962-5200



沼津信用金庫本店のストリートギャラリー
JR 沼津駅南口より徒歩 5 分 / 夜 10 時までライトアップ



ぬましんストリートギャラリー
<https://www.numashin.co.jp/street/>



《歩く》 油彩、キャンバス 183 × 91.5cm



本田 希枝 KIE HONDA (1945-)

1945年 神奈川県小田原市に生まれる
 1969年 東京藝術大学美術学部油画専攻卒業（大橋賞）71年同大学院修了
 1976年 O氏賞展出品
 1979年 現代の裸婦展（～'85）
 1980年 現代の女流展（日本橋三越本店 ～'82）
 1982年 女流画家展（高島屋 以降毎回）
 1983年 独立展奨励賞受賞（'84 '86 独立賞受賞）
 1985年 現代美術選抜展（文化庁主催）
 1986年 東京セントラル美術館大賞展 佳作賞受賞
 安井賞展（'89 '91 '92）
 1992年 個展（日本橋三越本店 '01 '04 '07）
 1993年 IMA 絵画の今日展（三越美術館 '95 '97）
 1994年 第37回安井賞展 安井賞受賞
 個展（銀座・みゆき画廊）
 1995年 二人展一内田あぐり 本田希枝一（日本橋三越本店）
 個展（クアトロガッツ '99 '02 '04 '15）
 1998年 「高森明・本田希枝」展（青梅市立美術館）
 1999年 「現代の精鋭画家たち」展（安田火災東郷青児美術館、他）
 2002年 日本秀作美術展（日本橋高島屋）
 2003年 独立70回記念「輝け日本油画」展（日本橋・大阪・高島屋、松坂屋美術館）
 個展（色彩美術館 '07）
 2006年 個展（銀座・ギャラリーしらみず美術）
 2008年 「市野英樹・本田希枝」展（松山三越）
 2011年 THE 女流展（日本橋三越本店 '13 '15 '17）
 2014年 個展（ギャラリーユニコン 川越）
 2015年 呼友会 Six Conceptions（呼友館 川越）
 桜井寛・市野英樹・本田希枝三人展（クアトロガッツ 東京）
 個展（ギャラリー NEW 新九郎 小田原）
 2019年 斉藤研・平岡靖弘・本田希枝三人展（ギャラリーヒルゲート 京都）
 2023年 わたしが描くーたどる女性画家たち（早稲田大学會津八一記念博物館）
 現在 独立美術協会会員

作品収蔵 横浜美術館 神奈川県立近代美術館 愛媛県美術館 青梅市立美術館
 佐久市立近代美術館 早稲田大学會津八一記念博物館 葦崎大村美術館

方向を見失った現代人と現代社会をテーマに、対象である人間を、建造物の一部、曲がったパイプ、瓦礫等の類と同質の物体として、それらと共に画面上に単純に構成する。そこにうかがわれるのは、人間界は漂うもの、崩れ去るもの、とするこの作家らしい認識である。 2003年「輝け日本油画」展 図録から



《裸婦》 油彩、キャンバス 10号



《林檎》 油彩、キャンバス 10号



《おんな》 油彩、キャンバス 20号



《夜明けのイヴ》 油彩、キャンバス 20号



《月あかり》 油彩、キャンバス 40号



《恋人たち》 油彩、キャンバス 30号



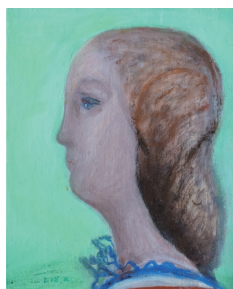
《街》 油彩、麻布 80×70cm



《夢想家の森》 油彩、麻布 80×70cm



《公園木立》 水彩、紙 30×40cm



《ヤングイザベル》 油彩、キャンバス 3号



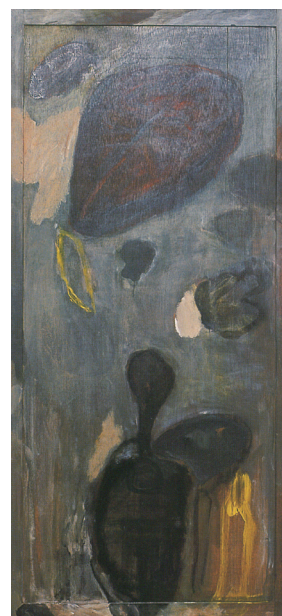
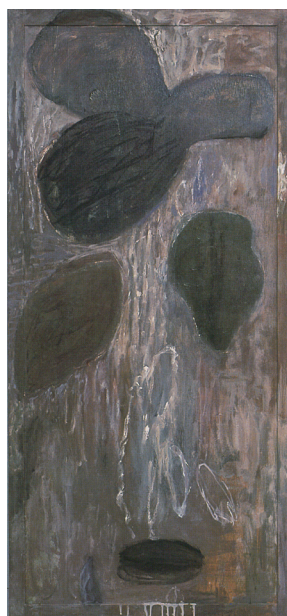
《ほほえみ》 油彩、紙 3号



《みずたまり》 水彩、紙 40×64cm

霧の中に一点のあかりを求めて、漂泊の旅に船出した行く手には、だからこそ、果てしないロマンが満ち満ちているのだと、せめておもおうではありませんか。俗説にいわく、

——足もとの深い霧を晴らすには、ひとつぶの梅干しをほうれ——と。 本田希枝



《誕生・よどみ・種あるいは弾ガン》 油彩、板 90×190cm